



実習生寮裏庭にある梅の木に生った梅の実

企画・編集 澁谷 健司
栗又 由利子

6月も2週目に入り、梅雨の足音がようやく聞こえてきました。先日は、N1合格者で漢字も良く知っている実習生から、「先生、つゆはどうして梅の雨と書くんですか」と聞かれました。恥ずかしながらその様な疑問など、これまで持ったこともなかったので即答できず、早速インターネットで検索してみると、諸説ありその1つに「梅雨（ばいう）」とは、梅の実が熟す時期に降る雨の意味で、平安時代に中国から伝わってきた漢語とありました。因みに梅雨を「つゆ」とも読むようになったのは、江戸時代に入ってからだそうで、湿っぽいを意味する大和言葉「露けし（つゆけし）」や、湿気で食べ物や衣服が傷んでしまう時期であることから潰える（ついでる）の文語体「潰ゆ（ついでゆ）」に由来している等、こちらも諸説ありました。私達日本人が当たり前と思っていることでも、外国人にとっては、不思議なこと・理解出来ないことが日常に溢れていること、また日本人の私達でも知らないことがまだまだ沢山あることを再認識させられる出来事でした。

あじけんスコープ Vol.131

～ たべるな きけん！ ～



今月は、毎年この時期になると当校で「要注意」な梅の実のお話です。先ずは左上段の写真をご覧ください。こちらはベトナムの「すもも」です。ここ数年、ベトナムの若者の間ですももが人気の果物らしく、日本でもアジア食材店で購入できます。ところが1キロ2,000円前後と高価な為に、実習生の皆さんもなかなか手が出ません。そんな中、この時期に来日するベトナム人実習生の皆さんの中に、日本の梅をすももと勘違いして、生で食べてしまう人たちが出てきます。



幸か不幸か、当校実習生寮の裏庭には梅の木がある為、昨年はこの梅の実を「収穫？」して食べてしまい体調不良を訴える事案が発生しました。スーパーで安価で売られている梅酒用の梅を買って、生で食してしまいお腹を下してしまうという悲しい思いをした実習生もいました。今年は同じような悲劇が起きないよう梅の木には注意喚起の掲示（左下段写真）、また入寮時の生活指導では、日本の梅とベトナムのすももの違いを説明しています。

今月の実習生

今月は、東南アジアのムスリムが着用する Kopiah（コピア）を被って登校しているインドネシアからの実習生 FEBRY ADRIANSYAH（フェヴリ）さんを紹介します。



作じぬまして、わたしはフェヴリです。インドネシアから来ました。わたしのみんぞくはベタウィです。わたしはいつもこのあかいぼうしをかぶっています。これはコピア（kopiah）といいます。イスラムをょうのおいのりてわかうぼうしです。コピアはインドネシアのふんかですからわたしはにほんでまいにち、コピアをかぶっています。

赤いコピアを被って元気に登校するフェヴリさん（先頭から3人目の実習生）



あじけん流日本語授業

～あじけん流 授業初日の内容②～

今月のあじけん流日本語授業は、当校の初日授業内容第2弾をお伝えいたします。今回は、「質問をする」ということに重点を置いた授業を紹介いたします。当校では、「わからないときは質問する」ということを徹底しています。そのため、授業の初日には、その方法を習得してもらうため時間をかけて指導します。

まず、わからないことを伝える練習です。講師が「○」を出したら、「はい、わかります」(写真①)、「×」を出したら「いいえ、わかりません」と答える練習です(写真②)。それが終わったら、「いいえ、わかりません」の後に「△△ってなんですか」と質問をする練習を加えます。提示された未知の言葉について、「□□わかりますか?」「いいえ、わかりません。□□ってなんですか?」と問答をする練習をペアワークで行います(写真③)。その後、テキストを学習しながら、わからない言葉を講師が質問していきます。そこで、「いいえ、わかりません。○○ってなんですか」と質問するように促します(写真④)。

そのほか、自己紹介をした実習生(A)に、その実習生(A)が話していない内容を、講師が他の実習生(B)に質問します。「Bさん、Aさんの仕事は何?」B:「わかりません。」B:「Aさん、仕事はなんですか?」A:「接客です」というように、質問をしたり、質問を聞いて答えたりするやり取りをたくさん行います(写真⑤)。様々な疑問詞を使った日本語での質問の仕方や答え方を学ぶことは、実習先での問題解決に役立つと考えています。

当校では、これからも実習生が自分の力で問題を少しでも解決できるよう、そのために必要な日本語を考え、授業で取り入れていきたいと思っています。



写真1: 返答の練習をします



写真2: 返答の練習をします



写真3: ペアで返答の練習をします



写真4: テキストの学習中でも質問の仕方を練習



写真5: 自己紹介の場面でも質問の仕方を練習

※ 当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。